

医療法人事業報告書等届

令和 6 年 10 月 29 日

静岡県知事 鈴木 康友 様

医療法人の名称	医療法人社団 優和会
主たる事務所の所在地	静岡県焼津市焼津六丁目 7 番 35 号
代表者の氏名	理事長 宮下 弘

令和 5 年度
第 2 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書



様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 5 年 8 月 1 日 至 令和 6 年 7 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 優和会
- ① 財團 社團 (出資持分なし 出資持分あり)
 ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
 ③ 基金制度採用 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 静岡県焼津市焼津六丁目 7 番 35 号
- (3) 設立認可年月日 平成 15 年 12 月 9 日
- (4) 設立登記年月日 平成 15 年 12 月 16 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	やいづ 6 丁目 耳鼻咽喉科	2215110459	静岡県焼津市焼津 六丁目 7 番 35 号	なし

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5 年 9 月 24 日 令和 4 年度決算決定
 令和 6 年 7 月 28 日 令和 6 年度事業計画並びに收支予算の決定及び借入金の
 最高限度額承認の件

様式2

法人名 医療法人社団 優和会
 所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

※医療法人整理番号

財産目録

(令和6年7月31日現在)

1. 資産額	349,176 千円
2. 負債額	12,092 千円
3. 純資産額	337,084 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	304,750
B 固定資産	44,426
C 資産合計 (A+B)	349,176
D 負債合計	12,092
E 純資産 (C-D)	337,084 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

様式3-2

法人名 医療法人社団 優和会
 所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和6年7月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	304,750	I 流動負債	12,092
II 固定資産	44,426	II 固定負債	
1 有形固定資産	515	負債合計	12,092
2 無形固定資産	109		
3 その他の資産	43,802	純資産の部	
		科 目	金 額
		I 出資金	5,000
資産合計	349,176	II 積立金	332,084
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	337,084
		負債・純資産合計	349,176

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団 優和会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

損 益 計 算 書
(自 令和5年8月1日 至 令和6年7月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	152,071
2 事業費用	117,262
本来業務事業利益	34,809
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	34,809
II 事業外収益	16,755
III 事業外費用	2
	51,562
IV 特別利益	960
V 特別損失	900
税引前当期純利益	51,622
法人人税等	13,044
当期純利益	38,578

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監事監査報告書

医療法人社団優和会

理事長 宮下 弘 殿

私（注1）は、医療法人社団優和会の令和5会計年度（令和5年8月1日から令和6年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年9月22日

医療法人社団優和会

監事 原田 英和

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。